

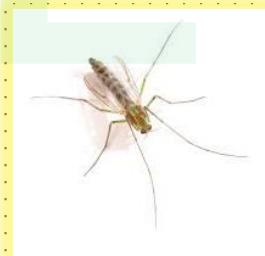
昆虫類モニタリング調査

① 昆虫類モニタリング調査とは？

各種トラップを定点に設置し、定期的に調査を行うことで、昆虫類による問題がないかを調べることです。また、問題がある場合は、どこで、どの種類の虫が、どのくらいの問題なのか明確に把握することが出来ます。



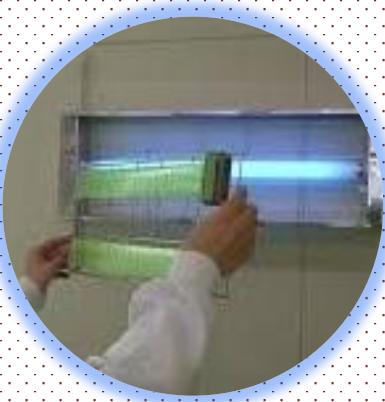
チョウバエ



ユスリカ



タバコシバンムシ



- 基本的に調査期間は一ヶ月間隔です。
- 工場の特色に合わせて各種トラップを使い分けて調査を行います。



② モニタリングレポートとは？

昆虫類モニタリング調査の結果を報告書にまとめます。弊社の報告書は、特に見た目の分かりやすさにこだわり、工場内や建物内のどの場所に、どの様な種類の虫が多く捕獲されているかを一目で分かるように工夫しています。

地 区	B	A	B	B	A	A
虫名・トラップNo.	1	2	3	4	5	6
チョウバエ	2.1		2	15		1
ノミバエ・ショウジョウバエ			2			
その他(ハヤドビバエ)						
換算捕虫数	4.5	0.0	0.8	3.2	0.0	0.2
基 準 値	7.0	3.5	7.0	7.0	3.5	3.5
ユスリカ	16		1	2		3
トビケラ	6	1				
その他						
換算捕虫数	4.7	0.2	0.2	0.4	0.0	0.6
基 準 値	10.0	5.0	10.0	10.0	5.0	5.0



③ 報告形式

昆虫類モニタリング調査の結果を基に報告会を実施しています。報告会は、お互いの話し合いによって対策を決めるだけではなく、御社の従業員の方の知識を深める勉強の場としても活用して頂けます。